学 校 だ よ り

日野南小学校ホームページ

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/hinominami/

令和３年５月 31 日

６月号

横浜市立日野南小学校

元気にあいさつ　全力挑戦　みんなで支える日野南っ子

校長　　土門　くるみ

昇降口の前に、右の写真のように今年度のスローガンが貼ってあります。これは、最高学年の６年生が、どんな学校にしたいかをみんなで話し合って決めました。

今年度のスローガンは「元気にあいさつ　全力挑戦　みんなで支える日野南っ子」です。ここには、「元気にあいさつができる明るい学校にしたい。」という思いや「何でも全力でがんばれることが大切」という思い、「失敗したりくじけたりしても、みんなが支えてくれるような安心な学校にしたい。」という願いが込められています。みんなで協力・協働して、より良い学校にしたいという思いが伝わってきます。学校教育目標実現のために、自分たちでできることをスローガンにしている姿勢がすばらしいと思います。

左の写真は、６年２組の家庭科の時間の様子です。「クリーン大作戦～よごれに合わせてそうじ名人になろう～」の学習です。学校の中をきれいにするために、自分たちでよごれを調べ、そのよごれを取るために、モップや綿棒、粘着クリーナー、お茶がらなどの道具や材料を用意し、掃除をしているところです。全力でがんばっている様子が伝わってきます。

右の写真は、６年１組の「総合的な学習の時間」大空タイムの様子です。「総合」のねらいは、変化の激しい社会に対応して、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題解決する資質や能力を育てることです。６年１組では、これまでの「大空タイム」の経験から「学校やまちを楽しくする活動をしたい。」と目的を決め、どんな「材」にするか話し合っている場面です。「トリックアート」と「ボディーパーカッション&カップス」のどちらにするのか、自分たちで情報を集め、整理・分析しながら話し合いをすすめます。地域の方とかかわれるもの、クラスみんなで協力できるもの、達成感を感じられるものなど視点にそって話し合います。子どもたちが自らの問題として、学校や「まち」のために、みんなで全力で考えている様子が伝わってきます。どちらの「材」に決まり、どんな学習を展開していくのか楽しみです。

６年生は、最高学年として、今年度のスローガン「元気にあいさつ　全力挑戦　みんなで支える日野南っ子」を目指して、他学年のお手本になっており、頼もしいです。